

図書館だより*6月号

発行*佐敷中学校 図書館

2025・6・2

雨音が心地よい6月です。
大地をうるおし、植物を育てる雨……。
恵みの雨に感謝し、今月も体調に
気をつけ、楽しくすごしていきましょう♪

平和を
願う

6月23日・慰霊の日

平和について考えよう

沖縄戦は住民を巻き込んだ激しい地上戦で20万人を超える人が犠牲になり
沖縄県民の4人に1人が命を落としました。戦争によっておこる悲劇は計りしれません。
図書館には沖縄戦に関する本、広島・長崎原爆投下に関する本や資料など多数あります。

平和について、今の私たちにできることを考えてみましょう。

*** 只今、図書館では戦争に関する本や資料を展示中です。見にきて下さいね。**

おとなになれなかった 弟たちに

(著*米倉齊加年)

戦争中、10歳の少年は赤ん坊だった弟のミルク
を盗み飲みし、弟は栄養失調で死にました。
子どもの目で戦争と飢えを淡々と描いています。
力なきものが1番の被害者になってしまう戦争
は本当にしてはいけなと改めてむきあわせて
くれます。

白梅の碑

(作・画 新里堅進)

沖縄戦に動員された県立第二高等女学校の
の、学徒看護隊(白梅学徒看護隊)の
戦争体験をつづった作品です。
野戦病院に動員され砲弾のとびかう戦場
を彷徨した14~15歳の少女達の体験を
史実にもとづき劇画化されています。

空になった 少年

(詩*シゲミ・ヨシダ)

長崎での被爆二世の詩です。
「ぼくが生きた証」の想いが
伝わってきて胸が熱くなります。
なぜ、人は無慈悲で愚かな
戦争をおこすのでしょうか……。

ぼくが ラーメンたべるとき

(著*長谷川義史)

ぼくがラーメンたべるとき、となりの
みっちゃんは、なにしてる？
となりの国の子は遊んでる？
働いている？
戦争だけでなく、色々な国の情勢
国内にもある貧富の差…。
何気ない生活の大切さがわかり
平和を願わずにはいられません。

*** 図書館ではルールを守り、静かに過ごしましょう。 ***